

Sun Messe Group

サンメッセグループ会社の取り組み

サンメッセタイランド

2022年度はコロナの影響により純利益が赤字となりましたが、2023年度は社員のがんばりが実を結び黒字化させることができました。

サンメッセタイランドには、取り扱える品種の幅が広いという強みがあります。提案できる価値の差別化を徹底して行うことを目標とし、さらなる高付加価値の提供とともに、印刷にとらわれない仕事の可能性も模索していきたいと考えています。そして、今後事業を拡大していくため、2024年度は新規開拓を中心とした営業活動に今まで以上に力を入れて取り組んでいきます。メインサプライヤーであるChanwanich Security printing (CSP) 社とは11年を超えるアライアンスを組んでおり、感謝の気持ちを忘れずこれからも力を合わせ共に成長していきます。

さらに社員との連携や協力も重要になります。日本から駐在するのは私ひとりであり、異国の地でやることには限界があります。一緒に働いてくれている社員とのコミュニケーションを大切にし、協力していきながらサンメッセタイランドのさらなる成長を目指し、今後20年30年と続いて行く会社にしていきます。



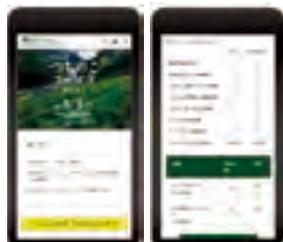
サンメッセタイランド株式会社
Director

箕浦 聡史



日本イベント企画株式会社

35年前、岐阜県のイベント・コンベンション産業を担うべく設立をされた当社は、観光やものづくり、文化振興や結婚支援など、地域社会の様々な課題解決をお手伝いするエキスパートとして実績を積み重ねてきました。地域活性化への貢献というミッションは今後も不変であり、社会全体がサステナブルでウェルビーイングな方向を目指す中、私たちの活躍の場はさらに広がると感じています。一方、時間と人手が必要で、廃棄物も少なからぬイベント産業の課題については、大胆な発想の転換とデジタル技術の活用による変容(トランスフォーメーション)が必要です。イベント産業のサステナビリティとデジタル化への対応をしっかりと行うかどうか、今後の当社の発展のカギであると考え、さらに強気に推進していきます。



オリジナルのイベント管理システムを東白川村「つちのこフェスタ」様はじめ自治体、企業様に導入いただいています。

日本イベント企画株式会社
取締役 執行役員
常務

矢野 純子

